

予告

12/12 ー 早稲田大学展示室企画展

下野谷遺跡から 見る風景

縄文時代の人々と竪穴住居の生活



絵画会 西本 直央

国指定史跡^{したのや}下野谷遺跡(西東京市)は、南関東で最大規模を誇る縄文時代中期の集落で、発掘開始から50年を迎えます。早稲田大学では、下野谷遺跡縄文時代編の報告書刊行にあわせて、その成果と資料を公開します。縄文時代の人々は、海水準の変化を伴う大きな環境変動の中で、狩猟・漁撈・採集により、自然と共生し、持続可能な社会を約1万年以上の長きにわたり営みました。縄文時代の人々と暮らしがどのようなものであったか、「住」をテーマに、早稲田大学公認サークルであるアニメーション研究会と絵画会の協力を得て、縄文人の生活を分かりやすくご紹介します。

会期 12月12日(火) - 令和6年5月26日(日)
開館時間 午前9時~午後4時30分
入館料 無料
休館日 月曜日(休日の場合は翌日)
・12月28日(木)~1月3日(水)

ホンショウワセダノモリミュージアム

ナイトミュージアム

幻想的ナ夜ミュージアムで
特別な体験ヲ

2023/12/16 sat・17 sun 17:00-20:00

ミュージアムカフェ 16日^① 17:00 - 20:00 ※16日^①のみ開催
寒い冬の夜にぴったりな温かい飲み物を用意してお待ちしています(無料提供)

クリスマスプレゼント 16日^①・17日^② 17:00~ 各日先着50名
早稲田大学ロゴ入りウォーキングポーチをプレゼント

ガイドツアー 16日^①・17日^② 17:00~17:30 / 18:00~18:30 各回10名
本物の土器や埴輪に触ってみよう 16日^①・17日^② 17:00~19:00

旭・小島古墳群

ASAHI-OJIMA KOFUN GROUP

旭・小島古墳群は、近代以前に消滅した古墳も多く、古墳の分布範囲や古墳群としての構成などは最近まで明らかになっていませんでした。しかし、区画整理などの開発に伴う発掘調査によって数多くの古墳跡が発見され、徐々にではありますが、古墳群全体の姿が明らかになっています。新たに出土した遺物も多く、当館で常設展示している遺物のいくつかも同古墳群の出土資料です。

今回の展示では、常設展示では公開してこなかった出土資料を紹介するとともに、これまでに判っている旭・小島古墳群の全体像を解説します。

会期 開催中 - 12月24日(日)
会場 本庄早稲田の杜ミュージアム
交流ひろば
休館日 月曜日(休日の場合は翌日)
開館時間 午前9時～午後4時30分
入館料 無料



埼玉縄文カード
令和6年1月14日(日)まで **配布中**

埼玉県立歴史と民俗の博物館で6種類、本庄早稲田の杜ミュージアムを含む7施設が施設ごとに各1種類、さらに集めてもらえる「特典カード」1種類の計14種類を新規製作!

◀本庄早稲田の杜ミュージアム配布の「埼玉縄文カード」は、とびぬけた大きさと躍動的な装飾が見どころの新宮遺跡(本庄市児玉町共栄)出土の縄文土器です。



詳細は「埼玉縄文カード」チラシ・特設HPをご覧ください

「埼玉縄文カード」特設HP



会場 旧本庄商業銀行煉瓦倉庫1階展示スペース

中山道本庄宿 ～ 街道に生きる人々～

講演会

中山道本庄宿と田村本陣

開催日 12月9日(土)
講演時間 午後1時30分～3時
講師 秋山 寛行(本庄早稲田の杜ミュージアム)
会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター3階レクチャールーム1
対象 どなたでも

本庄宿の概要と多くの大名が利用した田村本陣について、企画展の展示資料の紹介も交えながらお話しします。

定員 100名(事前申込制/先着順)
費用 無料

いずれかの方法で申し込みしてください。

- ①本庄早稲田の杜ミュージアム来館
 - ②電話 ☎0495-71-6878
 - ③メール ✉hwmm@city.honjo.lg.jp
- ※本文に受講者名及び電話番号を記載してください。

会期 開催中 - 12月24日(日)
休館日 会期中無休 入館料 無料
開館時間 午前9時～午後7時

中山道本庄宿は、多くの大名や庶民の往来があり、江戸時代後期にはその規模は中山道最大の宿場として繁栄しました。今回の企画展では、市所蔵の資料等から当時の宿場の様子や大名を迎えた本陣、また、そこに生きる人々について紹介します。

